レーザ距離計LDM-i150[Bluetooth機能搭載]

流行のスマホが表示端末に変身！

ワイヤレスでお手持ちのiPhone、iPadへデータ送信可能なので、人が出入りがむずかしい場所での距離計測ができます。離れた場所からiPhone、iPadで遠隔操作ができます。（約10m以内）

※iOS5.0以上。Windows、Mac等のPCには対応しておりません。

レーザ距離計LDM-i150の特長

瞬時に正確な距離測定

距離測定　面積測定
連続距離測定　体積測定
ピタゴラス機能

■レーザ距離計LDM-i150は、1秒で距離測定
■測定距離：0.05m～70m
■ワイヤレスでお手持ちのiPhone、iPadへデータ送信可能
■離れた場所からiPhone、iPadをリモコンにして遠隔操作ができます。（約10m以内）
---人が出入りがむずかしい場所での距離計測ができます。
---遠隔操作のため、本体に触れないので手ブレによる誤差が生じにくくなります。
■通常の距離計のように手に持ってボタンひとつの簡単操作も可能です。
■距離、面積、容積を簡単に測定可能。三角測量、ピタゴラス機能つき
--- 計算機能があります。
■IP54の防塵防水
■市販のカメラ三脚にとりつけることができます。
■暗い場所でも大丈夫なバックライトつき
■ 携帯電話サイズのコンパクト設計 --- 加算・減算機能・履歴機能つき

主な仕様

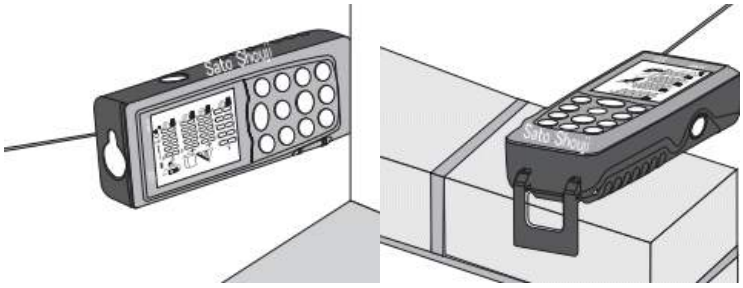
測定範囲	0.05 m ～ 70 m　※1
分解能	1mm
測定精度 （2σ、標準偏差）	通常値：± 1.5 mm ※2
レーザ・タイプ	635 nm、＜1mW
レーザ・クラス	2級
自動電源オフ機能	無動作時３分後（レーザー光は30秒後自動オフ）
加算・減算機能	あり
面積計算機能	あり
体積計算機能	あり
ピタゴラス計算による間接測定	あり
連続測定機能	あり
最小・最大距離追跡	可能
イルミネーション表示と複数列表示	あり
通信	Bluetooth　class2　(10m以内)
警告音	あり
防塵・防水規格	IP54
計測履歴の保存数	20件まで
単位	メートル（m
キーボード・タイプ	スーパーソフトタッチ（長寿命）
使用可能温度	0～40℃（結露なきこと）
保管環境温度	-10 ～ +60˚
電源	1.5V単4アルカリ電池 × 2本（テスト用） （約4,00 0点測定可能）
寸法	135 ×53 × 30 mm
重量	160 g
付属品	日本語取扱説明書、 テスト電池、ソフトケース

測定物を写真で撮り、すぐに測定数値を画像に書き込み可能。

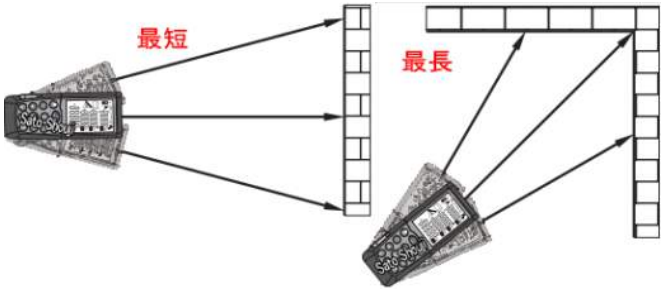
測定数値を記入した画像をすばやくメールで添付可能

用途
建築、建設、設備管理、不動産、研究機関等
お客様に目標物までの距離を正確に伝えられるので、説得力のある
アプローチが可能！ これでお客様も安心、分かりやすい

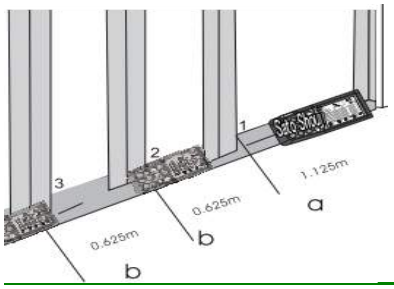
便利機能



ボタンを押すだけで測定開始点を変更可能。



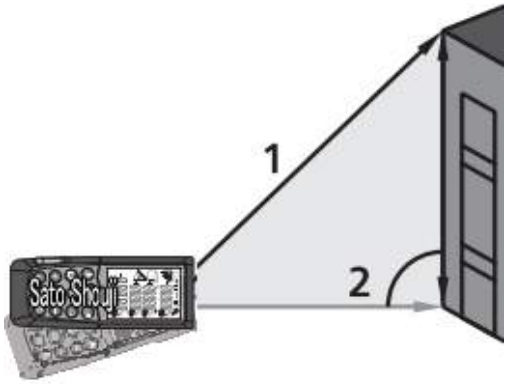
■レーザ距離計LDM-i150は、 連続距離測定が可能



ボタンを長押しすると、連続測定モードに入ります。

0.5秒毎に測定データが更新されます。

■レーザ距離計LDM-i150は、 ピタゴラス測定が可能

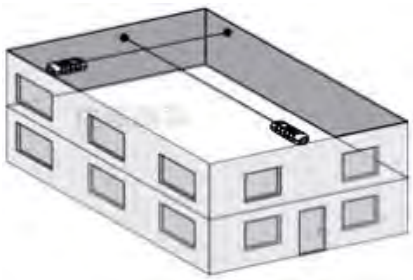


ピタゴラス機能を使えば、離れた場所からでも、2ヵ所の測定値により建物の幅や高さが測定できます。

ボタンを押すと、ピタゴラスモードに入ります

ボタンでまず「１」の方向を測定し、

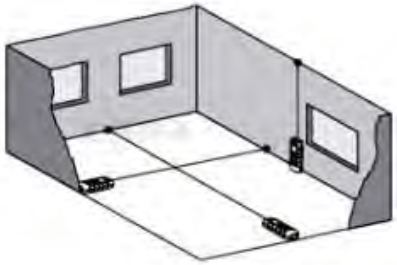
ボタンで更に「２」の方向の測定をすると、
垂直方向の距離が自動計算されて表示されます。



■レーザ距離計LDM-i150は、 面積測定が可能
長さと幅の測定で面積、長さ、幅、高さの測定で容積を自動計算します。

ボタンで、 表示が出たら面積モード。
２回の測定ですぐ面積が表示されます

■レーザ距離計LDM-i150は、 体積測定が可能



ボタンで、 表示が出たら容積モード。
縦、横、高さの3回の測定で、容積が自動計算されて表示されます。

■レーザ距離計LDM-i150は、 加算機能つき

ボタンを押すと次の測定値が、前の測定値に加算されます。

■レーザ距離計LDM-i150は、 減算機能つき

ボタンを押すと次の測定値が、前の測定値に減算されます。

■レーザ距離計LDM-i150は、 履歴機能つき

履歴ボタンを押すと以前の２０件までの測定データの履歴が確認できます

※1最短距離0.05mは測定基準位置を上部とした場合です。
※2測定環境の条件が悪い場合は精度が低下する場合があります。
良好な測定環境で、10mまではこの精度が保持される。　日光が強い、レーザ光の反射が弱い、温度変動や温度差が激しいなどの厳しい測定環境下では、10m以上の距離測定で、±　0.15 mm/m　の精度のずれが加算されます。 日光のある場所や反射光が弱い場所にも測定範囲を確保したい場合には、反射板を使用してください。
注意：タンク内の水面について
透明な液体はレーザ光が透過してしまうので、測定できません。
汚泥水に関しては、測定できますが「水面が揺れる」「外部からの光が入る」などの場合、精度のある測定が不可能です。